

地盤に関する課題解決ゼミ

(第3回 地震災害と地盤品質判定士)

主催：一般社団法人 地盤品質判定士会 九州支部
後援：公益社団法人 地盤工学会 九州支部
後援：一般社団法人 九州地質調査業協会
後援：特定非営利活動法人 住宅地盤品質協会

< ゼミ企画趣旨 >

令和6年は能登半島地震からはじまり、九州では、4月の大隅半島沖、豊後水道につづき、8月と令和7年1月に日向灘を震源とする震度5弱以上の強震に見舞われ、家屋崩壊、土砂崩れが発生し、水道や電気などのインフラに被害が及びました。日向灘地震については、南海トラフ地震臨時情報が発表され、九州以外にも四国・関西・東海地方といった広域での経済活動を抑制する事態に至りました。今後、予想される南海トラフ地震においてどのような被害が予想されるのか、私達はどのように対応すればよいのでしょうか。

本ゼミでは、大規模地震の発生が予見されている宮崎県からお二人の講師をお招きして、地震災害の特徴や対策について話題提供をいただき、地盤品質判定士あるいは防災技術者として備えておくべき視点、およびハード・ソフト両面の対策方針について議論したいと思います。

皆様、奮ってお申込みください。

< ゼミプログラム >

本ゼミは、対面とオンライン（Zoom）のハイブリッド形式で行いますので、勤務先もしくは自宅からの参加も可能です。奮ってご参加下さい。

オンライン参加者は、Zoomが利用できるインターネット環境とPC等をご自分で準備して参加していただきます。

G-CPD ポイント：3.0

日時：令和7年4月4日（金）14:00～17:00

会場：JR博多シティ会議室9階会議室3（福岡市博多区博多駅中央街1番1号 JR博多シティ）
オンライン参加については、その他留意事項に記載しています。

参加費：正会員（判定士および判定士補）4,000円 賛助会員企業勤務者 3,000円 協賛・後援団体
会員 5,000円 その他 6,000円

配布資料：本セミナーのために講師の方が作成する説明資料をpdfでご提供します。

定員：対面：40名、Web：200名

内容・講師

	内 容	時 間	講 師
1	地盤品質判定士会九州支部の活動報告 （福岡市との連携）	14:00～14:15	笠間 清伸 【地盤品質判定士 九州大学】
2	令和6年能登半島地震調査 被災状況から見る ～我が街への想い～	14:15～15:00	井上 武弥 【地盤品質判定士 未来地盤技術】
3	宮崎県における災害と対策の状況	15:00～16:00	末次 大輔 【博士(工学) 宮崎大学】
4	ディスカッション	16:00～17:00	—

※司会進行：内野隆文

【地盤品質判定士（株）カミナガ】

【注】講師、内容、講義時間等は、各種事情により変更させていただく場合があります。

講演会参加申込方法：下記 URL からお申し込み下さい。

(仮) <https://shop.hanteishi.org/workshop/202502219590/>

(※当システムのユーザー登録がお済でない方は、このページより必要事

項を入力してユーザー登録を行った上でお申し込みください。

申込み期間：令和7年2月25日(火)～令和7年3月28日(金) ※開催日の1週間前まで

参加費納付方法：講演会参加申込メールを送信後、判定士会が指定する下記口座に参加費を振込手数料参加者ご負担で3月28日(金)までに振込んでください。

※参加料受付は、銀行振込のみとしています。

また、振込み者欄には、区分コード0404とご氏名を記載願います。

(例：0404 地盤太郎)。

なお、参加費納付後の返金はできませんのでご容赦下さい。

銀行名	支店名	口	座
みずほ銀行	駒込支店	普通口座 3024190	一般社団法人 地盤品質判定士会

その他留意事項：①申込受付後、なるべく早い段階で受理メールを返信いたします。

②開催日4日前頃に講演資料(pdf)のダウンロード方法とweb参加の場合の【Zoom入室用のURL, ID, パスワード等】を、受講申込書に記載いただいたメールアドレスにお知らせする予定です。参加前にZoomが接続可能な環境をご準備ください。

③講演資料送信後に、セミナーを欠席された場合の参加費は返却いたしませんので、ご了承ください。

④当会は免税事業者のため、領収書には適格事業者登録番号の記載はありません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：地盤品質判定士会九州支部講習会係 E-mail : kyushu@hanteishi.org

以上